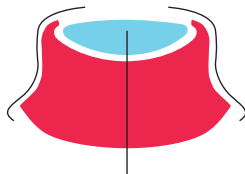
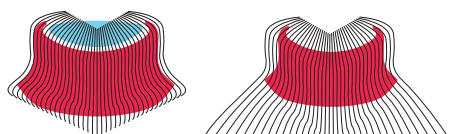


湾曲したリブを描く 2

ここで3本の線に注目してほしい
何れもタートルネックからはみ出し描いた。
この3本の線のはみ出しが、最も重要である。

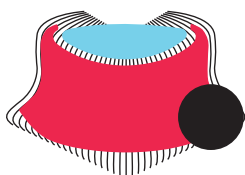


はみ出した線でないとリブ全体を覆い隠さない。

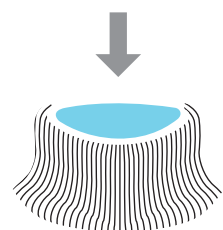


はみ出しが大きい程
線は滑らかに
ブレンドされる

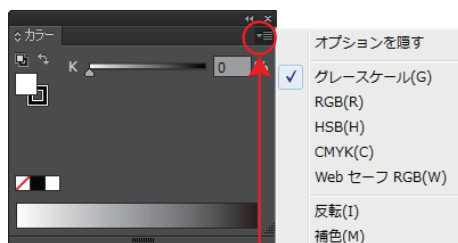
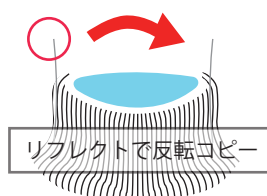
ブレンドした線のみを選択する
この時他のものを選択してはならない！
右クリックで重ね順から再背面に移動した。



線と塗のみを選択して (●印辺り)
右クリックでクリッピングマスクを作成する。

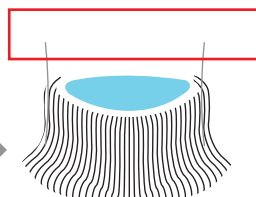


次に襟の裏側の線を引く。
基本的には襟の表面と同色でも構わないが
多少立体感を出す為に
カラーのパレットで
グレー 50%に設定した。

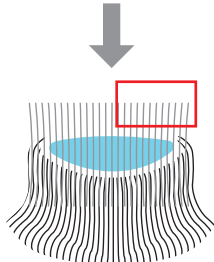
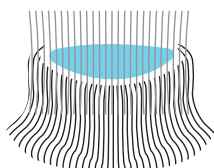


カラーパレットは○印部分を
クリックする事によりカラーモードが
変わるが通常 CMYK で問題ない。

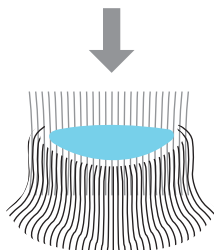
選択ツールで下の四角で囲った部分辺りを
囲み、



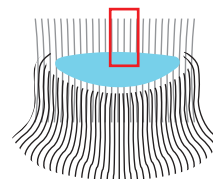
- オブジェクトメニューから
ブレンド→作成を選ぶ。
- オブジェクトメニューから
ブレンド→ブレンドオプションを選び
ステップ数を変更する。
襟手前とあまり隙間の間隔が
変わらない様に調整する。



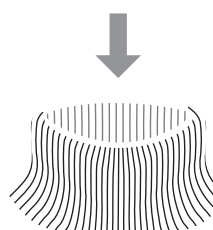
四角で描いた辺りを選択ツールで囲み
右クリックで重ね順を再背面にする。



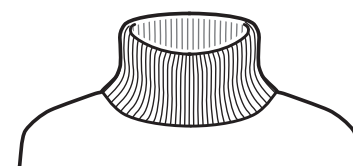
四角で囲った辺りを選択ツールで
囲みオブジェクトメニューから
クリッピングマスクを選択する。



赤い四角の範囲は
手前の襟に触れない場所である。
手前の襟まで触れてしまうと
クリッピングマスクが上手くいかないので
注意したいところである。



レイヤーパレットから
非表示にした絵型のレイヤーを表示する。



湾曲した線をブレンドする際は
左右対称の線でないと
形が思った以上に崩れやすい。
特にタートルの様な形状はかなり難しい。
その為にリフレクトツールで
反転する事が大切である。
線も極力滑らかに描かないと
不自然に角ばったラインとして
ブレンドされてしまう。
また、クリッピングマスクは下の図形を
手前の図形の形で覆い隠す機能なので
下の図形が上の図形からはみ出す様に
描かれて無くてはならない。

角ばったラインだと
このようになる。

